

2017年2月6日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社ガイアに「S M B C環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は株式会社ガイア（代表取締役：中村裕治）に対し、「S M B C環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、株式会社ガイアに対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメント」「環境ビジネス」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、環境マネジメントについては、グループの石井商事株式会社のISO14001認証取得済みのシステムに基づき、継続的な取り組みの改善を図っておられるほか、太陽光発電の施工現場における熱中症対策等、従業員への健康リスクに対してきめ細かく対応しておられる点、太陽光発電システムの販売・設計・施工や太陽光発電・売電の事業により、サービスの利用者のCO2排出削減を推進し、環境問題への取組みと企業経営を融合した持続可能な社会の実現に貢献しておられる点、等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



ガイア市原発電所

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。